

目標達成計画

作成日： 令和 2年10月12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	限られたスタッフにて業務を行う上で、どうしてもケアに優先順位をつけなければならない状況は常にある。このようなときに「ちょっと待って！」の発言がみられる時がある。	・可能な限り待つていただく利用者様に状況の説明を行い、待つていただきたい旨を伝える。 ・各利用者様の排泄サイクルや行動サイクルを把握し利用者様が集中して（一斉に）移動することが内容誘導サイクルを調整する。 ・「ちょっと待つて」の言葉を別の言葉に言い換える。	・すべての利用者様の行動パターンを把握する ・プライベートにおいても言葉の言い換えを意識して生活する。	12か月
2	20	現在、コロナ渦において外部との面会の制限をしているため、利用者様・ご家族様ご不安・ご不便をおかけしてしまっている。また、精神面での安定継続にも不安がある。	新型コロナウイルスに感染することなく、お互いの体温を感じながら面会をすることができる。	・現時点で互いに触れ合っの面会を行うことはできないが、近々 窓越し面会を開始予定である。（現在はZOOM面会）今後、近県などの感染状況を見ながら面会スタイルを検討していく。	3か月
3	35	災害マニュアルを再作成して以降、災害は発生していない。また、昨年発生した災害に対し関わることができなかったスタッフが数名いるため、実際に災害が発生した際の動きとしてマニュアル上でしか理解することができない。	災害発生想定訓練	・事前に何通りかのケールを用意。その際にスタッフ自らがとるべき対応についてシートに記入するなど、紙面での勉強会を開催しその後、災害発生想定避難訓練を行う。	6か月
4					
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。